

訪問看護と介護

2007 (12)
Vol.12 No.12

特集

2007年に医療と福祉はこう変わった

地方財政の破綻やコムスン問題、ずさんな年金記録の発覚、安倍政権のあっけない崩壊、輪島市と柏崎市を中心とした地域での2つの大きな地震、物価上昇……、不安でいっぱいだったこの一年をふり返し、その渦中にあっても目的を見失わないよう、訪問看護・介護の方向性を見極めていきたいと考えます。

座談会「2007年、何が医療と福祉にもたらされたのか？」

栃本一三郎／浅川澄一／秋山正子／木村憲洋

さらに連携を進めるために 介護と看護の連携の実態調査から 鎌田ケイ子
医療保険・介護保険のダブル改正と住民の暮らし 地方行政の現場から

秋野恵美子

グループホームのこれまで、そして今後の課題 和田行男

市民的権利の追求をめざすオフィス・ハスカップの活動から 小竹雅子

在宅療養支援診療所の24時間・365日の現状と課題 中野一司

■特別記事

コムスン問題から見たメディアリテラシー 尾崎雄

多田富雄『寡黙なる巨人』を読んで 真部昌子

■連載

時間を忘れて 天方晴子／訪問看護時事刻々 石田昌宏／もの忘れを補うモノたち—簡単な道具と機器を利用した認知症患者の日常生活支援 安田清／大牟田発！地域の縁側で認知症ケア 牧坂秀敏／わたしのことをわたしから 長濱晴子／在宅で療養するがん患者と家族のためのケアの手引き 福井小紀子／ほんとの出会い 岡田真紀／わが憧れの古い 服部祥子／萌黄色のハンカチーフ 赤川次郎

編集
後記

●糖尿病を患う家族がいるのですが、前号の林先生らのチェア・エクササイズを少し試してみた結果、なかなかの好感触でした。椅子に座りながらできるというのもよかったです。さて今回ニュースでも取り上げたように、糖尿病やその予備軍の人がアルツハイマー病になる危険性がそうでない人に比べて約4.6倍高いことが明らかになりました。そのほかの病気との関係性も調査が進むことを期待したいところです。……………富岡

●「メタボメタボといわれてもね～」と、笑い飛ばしながら飲むビールは今夏限りかもしれません。来年度から国は本腰を入れてメタボリック対策に乗り出すとか。2号にわたっての特集で注意しているつもりでも、本当には分かっていないのだなあと知ったのは、果物から摂取する糖分についての認識。加藤論文で、かなり甘かったことを反省しました。実りの秋、果物を盛り合わせて楽しむのはきれいでおいしいのですが。……………伊藤

訪問看護と介護 第12巻 第11号 2007年11月15日発行(毎月1回15日発行)

〒113-8719 東京都文京区本郷1-28-23 Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo©2007, Printed in Japan
1部定価1,260円(本体1,200円+税5%) 年ごめ予約購読料13,200円(年間12冊, 消費税, 送料弊社負担)

発行:株式会社 医学書院／代表者:金原 優／販売部:03-3817-5657／社内案内:03-3817-5600

「訪問看護と介護」編集室:直通03-3817-5787 FAX 03-5804-0485 担当:富岡・伊藤・早田

Eメール houmon@igaku-shoin.co.jp 医学書院ホームページURL http://www.igaku-shoin.co.jp

本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

JCLS <株>日本著作出版権管理システム委託出版物>

本紙の無断複写は著作権法上での例外を除き禁止されています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話03-3817-5670, FAX03-3815-8199)の許諾を得てください。本誌掲載論文・記事のタイトル頁最下段に記された「0917-1355/05/¥250/論文JCLS」は、1論文1回複写につき250円要することを明示したものです。これは表示のない論文等にも適用されます。JCLSへのご連絡の際には、筆頭著者名・論文名と併せて本表示をご提示くださるようお願いいたします。